



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

当社を取り巻く市場環境と 中期成長戦略について

2013年12月3日

株式会社ケアサービス
(JASDAQ 2425)

- P.3 当社を取り巻く市場環境について
 - P.4 日本の高齢化の状況
 - P.6 介護保険制度改正の方向性
- P.9 中期成長戦略の骨子
- P.16 中期重点施策の概要



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

当社を取り巻く市場環境について

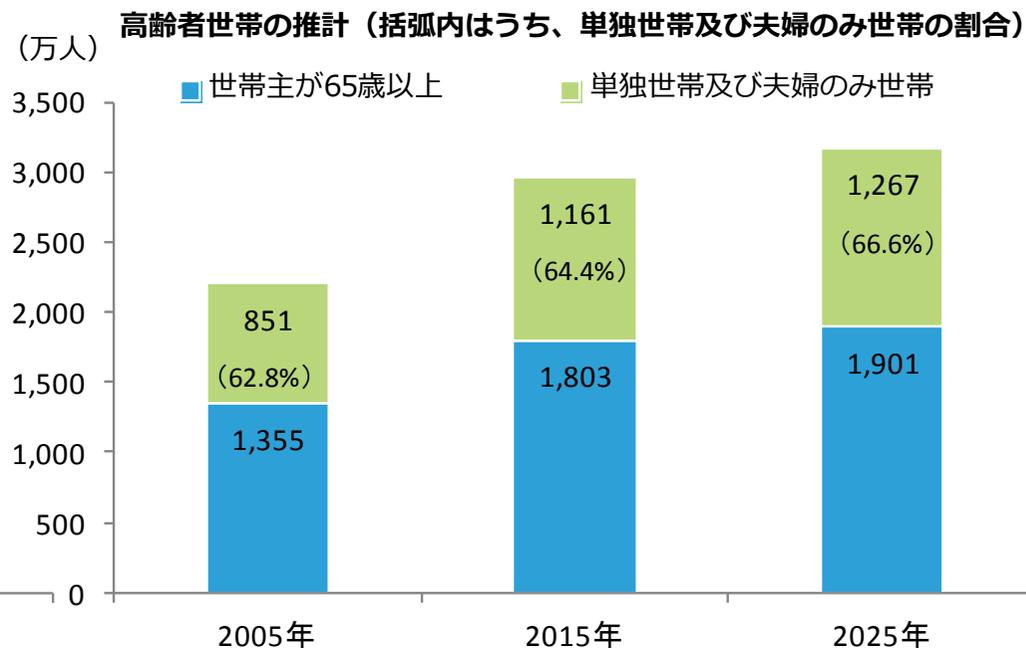
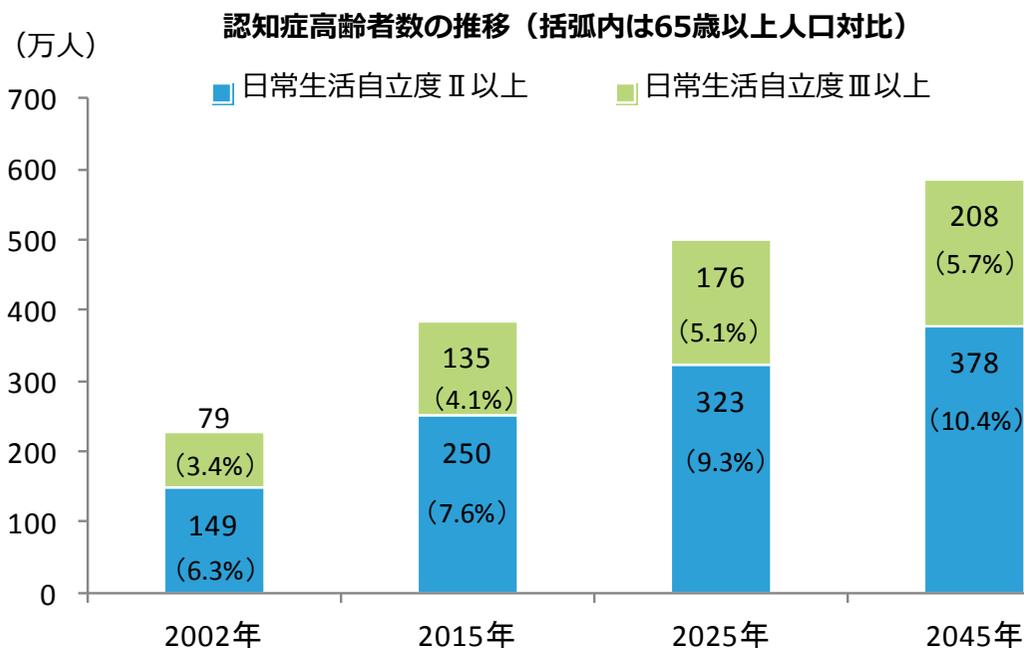
日本の高齢化の状況
介護保険法改正の方向性

■ 75歳以上高齢者の全人口に占める割合は増加し、2055年には25%を超える見込み

	2008年	2015年	2025年	2055年
75歳以上高齢者の割合	10.4%	13.1%	18.2%	26.5%

■ 65歳以上高齢者のうち、認知症高齢者が増加

■ 世帯主が65歳以上の世帯のうち、単独世帯や夫婦のみの世帯が増加



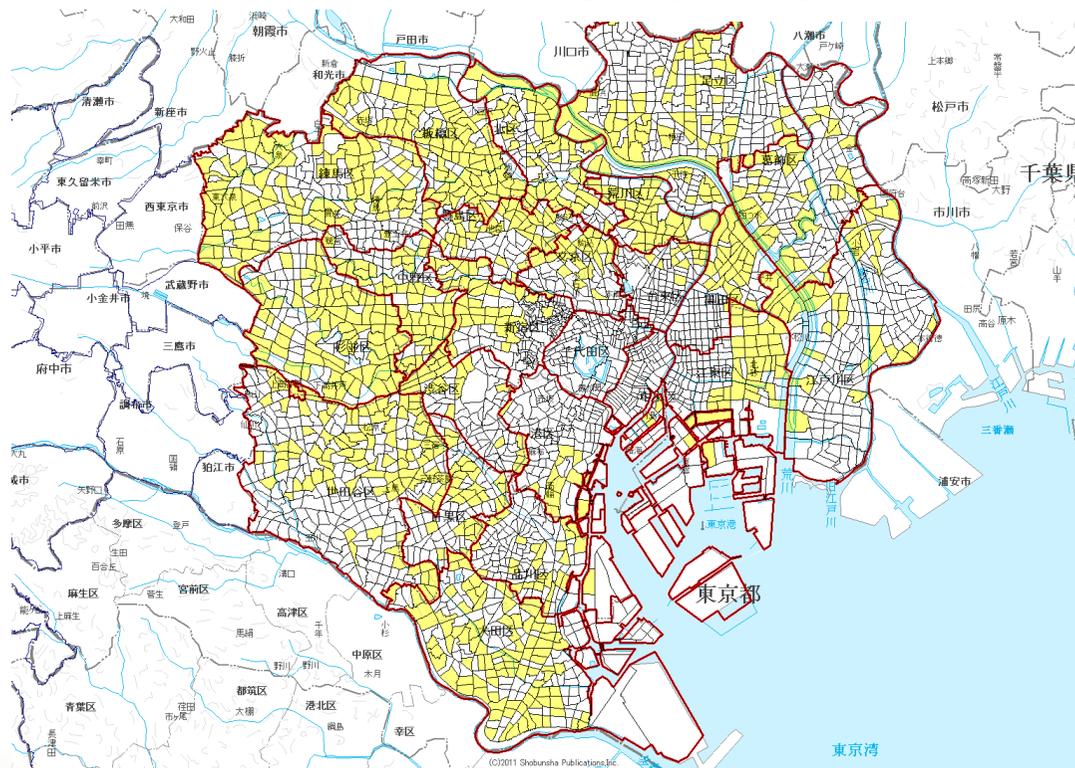
出所：公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
H23年5月18日掲載 国土交通省「サービス付高齢者向け住宅整備事業の募集開始について」に係る参考資料
厚生労働省老健局高齢者支援課作成「介護保険制度改正の動向について」より抜粋

■ 首都圏をはじめとする都市部における急速な高齢化（65歳以上人口）の進行

都市部における高齢化人口	東京都	埼玉県	千葉県	神奈川県	秋田県	山形県	鹿児島県	(万人)
2005年時点での高齢者人口	230	116	106	149	31	31	44	
2015年時点での高齢者人口	306	179	160	218	34	34	48	
増加率	33%	55%	50%	47%	11%	10%	10%	

出所：東京都を除き、公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
H23年5月18日掲載 国土交通省「サービス付高齢者向け住宅整備事業の募集開始について」に係る参考資料
厚生労働省老健局高齢者支援課作成「介護保険制度改正の動向について」より抜粋
東京都データについては、東京都発行の冊子【人口動向から見た【2020年の東京】】より抜粋

東京23区内 高齢者人口分布



■ 他地域に先駆けて 高齢化が先行する東京23区

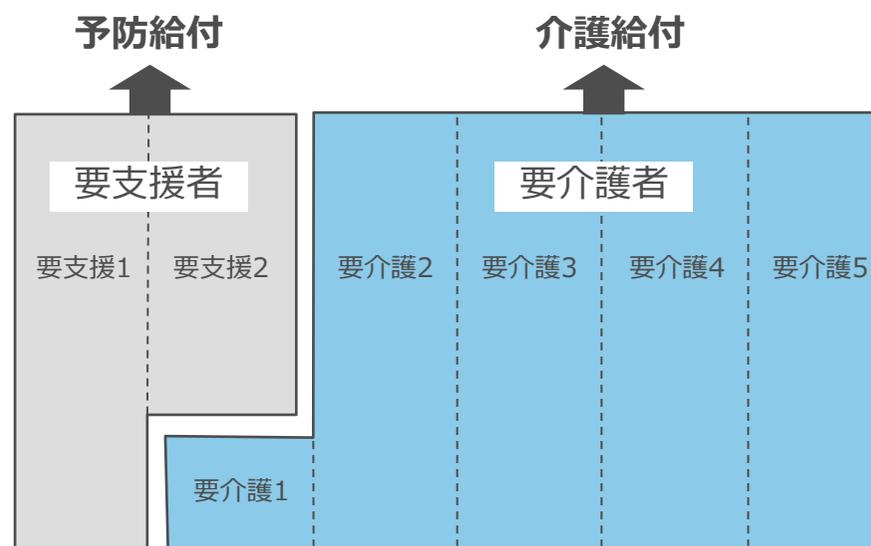
黄色：65歳以上の要介護者数が多く、
かつ25歳～69歳人口が多い地域

出所：Terra Mapで作成

地域における高齢者の自立した生活を目的に、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」実現に向けた取り組みの推進

- 医療と介護の連携の強化等
- 介護人材の確保とサービスの質の向上
- 高齢者の住まいの整備等
- 認知症対策の推進
- 保険者による主体的な取り組みの推進
- 保険料上昇の緩和

保険給付と要介護状態区分のイメージ



- 要支援者は予防給付、要介護者は介護給付とする
- 給付の効率化の観点から、要支援者に対する予防給付については、支給限度額、報酬単価の見直しを行う

現行区分： 要支援 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5

出所： 厚生労働省老健局「介護保険制度改革関連法案 -参考資料-」をもとに、当社にて作成

- 多様な主体による柔軟な取り組みにより効果的かつ効率的にサービスを提供できるよう、予防給付の訪問介護、通所介護は、事業にすべて移行（平成29年度末＝2017年度末まで）
- その他のサービスは、予防給付によるサービスを利用

予防給付によるサービス

- ・ 訪問介護
- ・ 通所介護

- ・ 訪問看護
- ・ 訪問リハビリテーション
- ・ 通所リハビリテーション
- ・ 短期入所療養介護
- ・ 居宅療養管理指導
- ・ 特定施設入所者生活介護
- ・ 短期入所者生活介護
- ・ 訪問入浴介護
- ・ 認知症対応型通所介護
- ・ 小規模多機能型居宅介護
- ・ 認知症対応型共同生活介護
- ・ 福祉用具貸与
- ・ 福祉用具販売
- ・ 住宅改修 など

訪問介護、通所介護
について事業へ移行

新しい総合事業によるサービス

(予防給付新地域支援サービス＝
介護予防・生活支援サービス事業)

- ・ 訪問型サービス
 - ・ 多様な担い手による生活支援
- ・ 通所型サービス
 - ・ ミニデイなどの通いの場
 - ・ 運動、栄養、口腔ケア等の教室
- ・ 生活支援サービス (配食・見守り等)
 - ・ 介護事業所による訪問型・通所型サービス

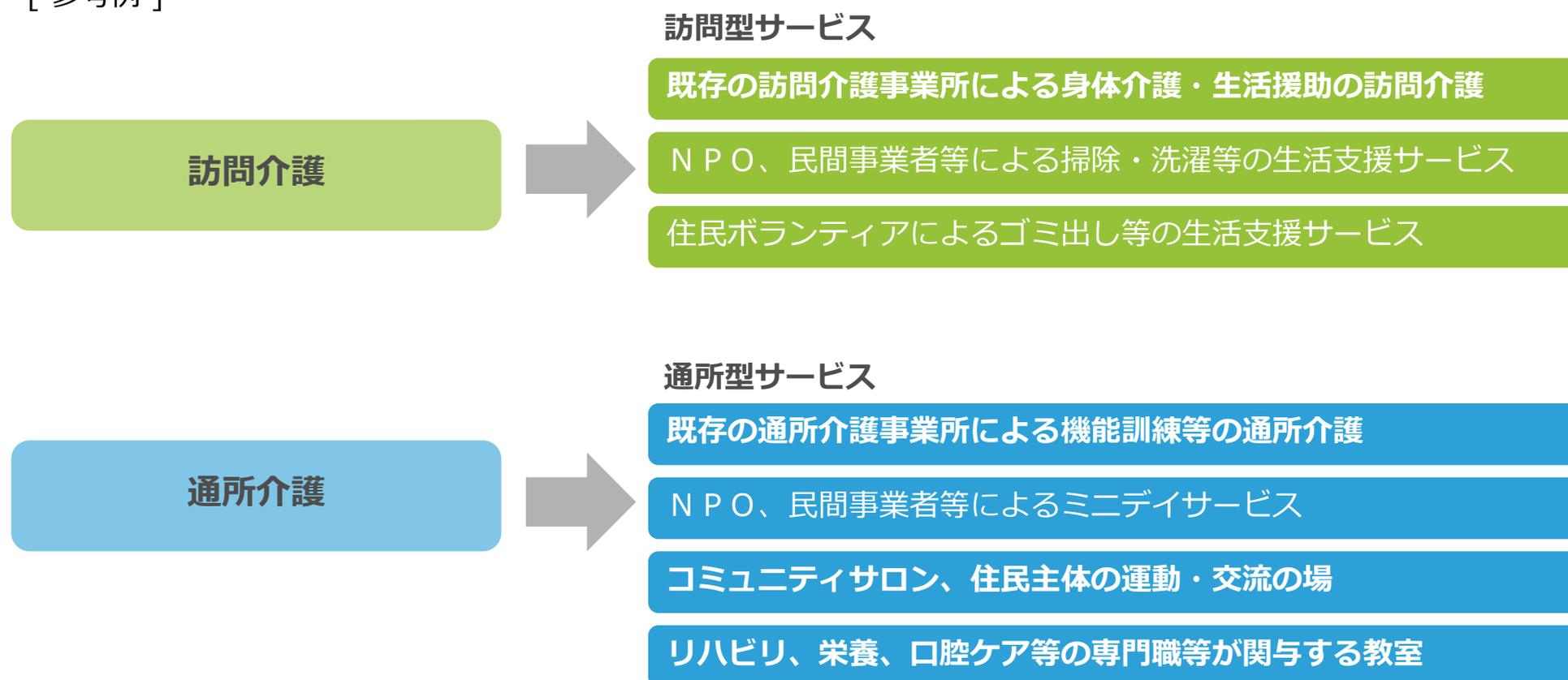
※多様な主体による多様なサービスの提供を推進
※総合事業のみ利用の場合は、基本チェックリスト該当で利用可

従来通り、予防給付の範疇

出所： 社会保障審議会 介護保険部会（第52回）平成25年11月14日
資料2「予防給付の見直しと地域支援事業の充実」

- 全国一律のサービス内容であった訪問介護や通所介護については、市町村の総合事業に移行することにより、既存の介護事業所による既存のサービスに加えて、多様なサービスが多様な主体により提供され、利用者が多様なサービスを選択可能となる

[参考例]



出所： 社会保障審議会 介護保険部会（第52回）平成25年11月14日
資料2「予防給付の見直しと地域支援事業の充実」



中期成長戦略の骨子

外部環境の変化

- ・ 消費税の導入
- ・ 介護保険法改正

体力勝負に勝ち残るための事業基盤整備
新たなニーズに呼応する新サービスの創出

当社の施策：品質の向上

軸足をシフト

従来

ご家族の援護

今後

お客様満足の追求

- 首都圏への集中強化
- 次期成長に向けた強い体制作り
- 各事業の競争力強化
- 介護技術の向上
(リハビリ・認知症対応、看護師の確保など)
- 機能回復・関連サービスの積極提案・強化
 - ・ コミュニティーの発足
 - ・ 音楽療法
 - ・ ミッケルアート (昔なつかしい題材をもとにした絵画)
 - ・ 棒サッカー
 - ・ 管理栄養士の整備など

行政・市場ニーズの変化

- 市町村による新しい地域づくりの推進
 - ・ 市町村が中心となった地域資源の開発
 - ・ 生活支援・介護予防の立上げ
- 介護予防・生活支援の充実
 - ・ 多様な価値の場の創出
(コミュニティカフェ、認知症カフェ、ミニデイサービス、体操教室、運動・栄養・口腔ケア等の教室など)
 - ・ 多様な生活支援の創出
(配食、見守り、安否確認など)

予防給付新地域支援サービス推進の
コーディネーター役としての
ポジショニングを確立

首都圏への集中強化（2009年3月末時点）

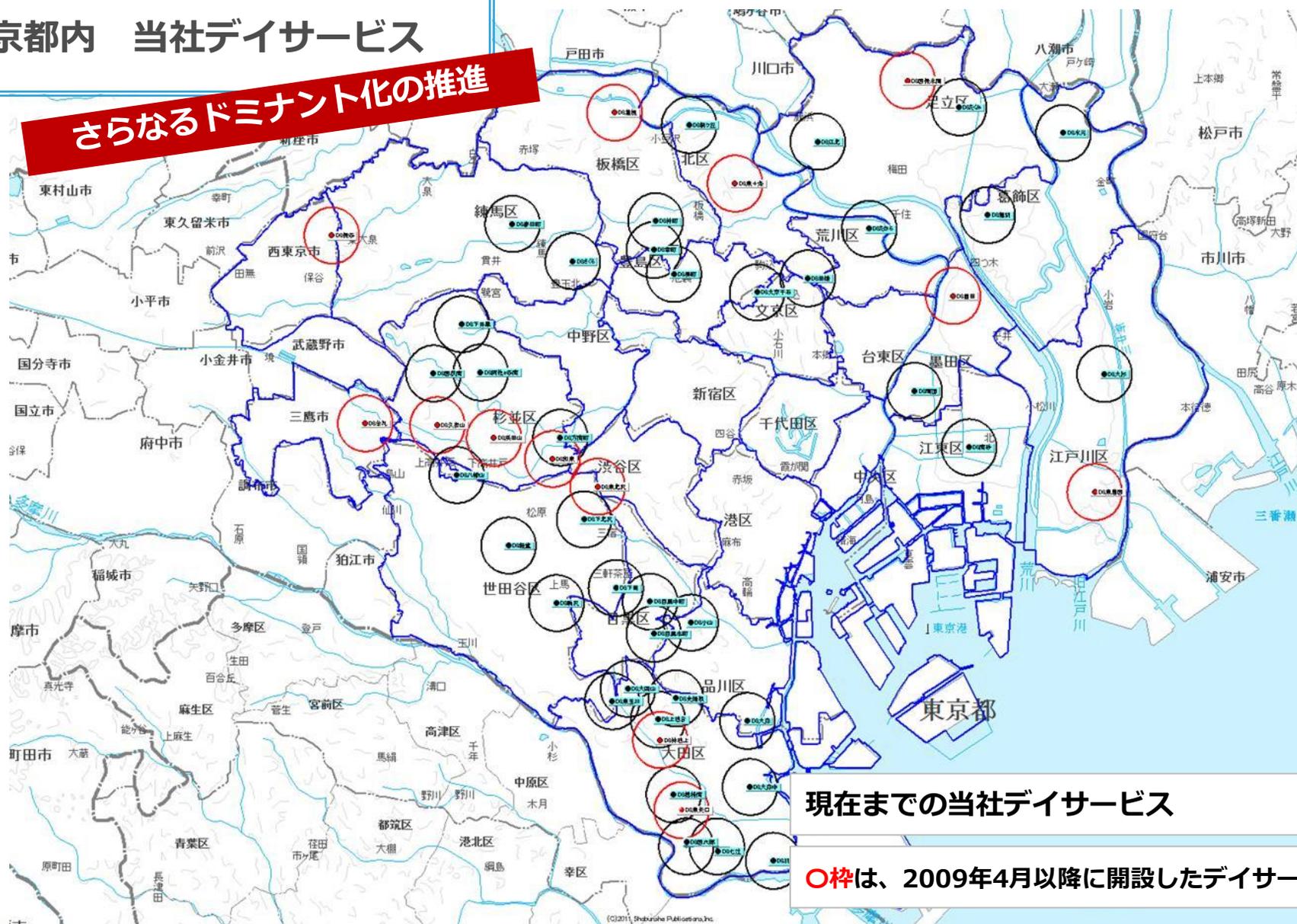
東京都内 当社デイサービス



出所 : Terra Map

東京都内 当社デイサービス

さらなるドミナント化の推進



出所：Terra Map

大田区におけるデイサービス事業展開の現状

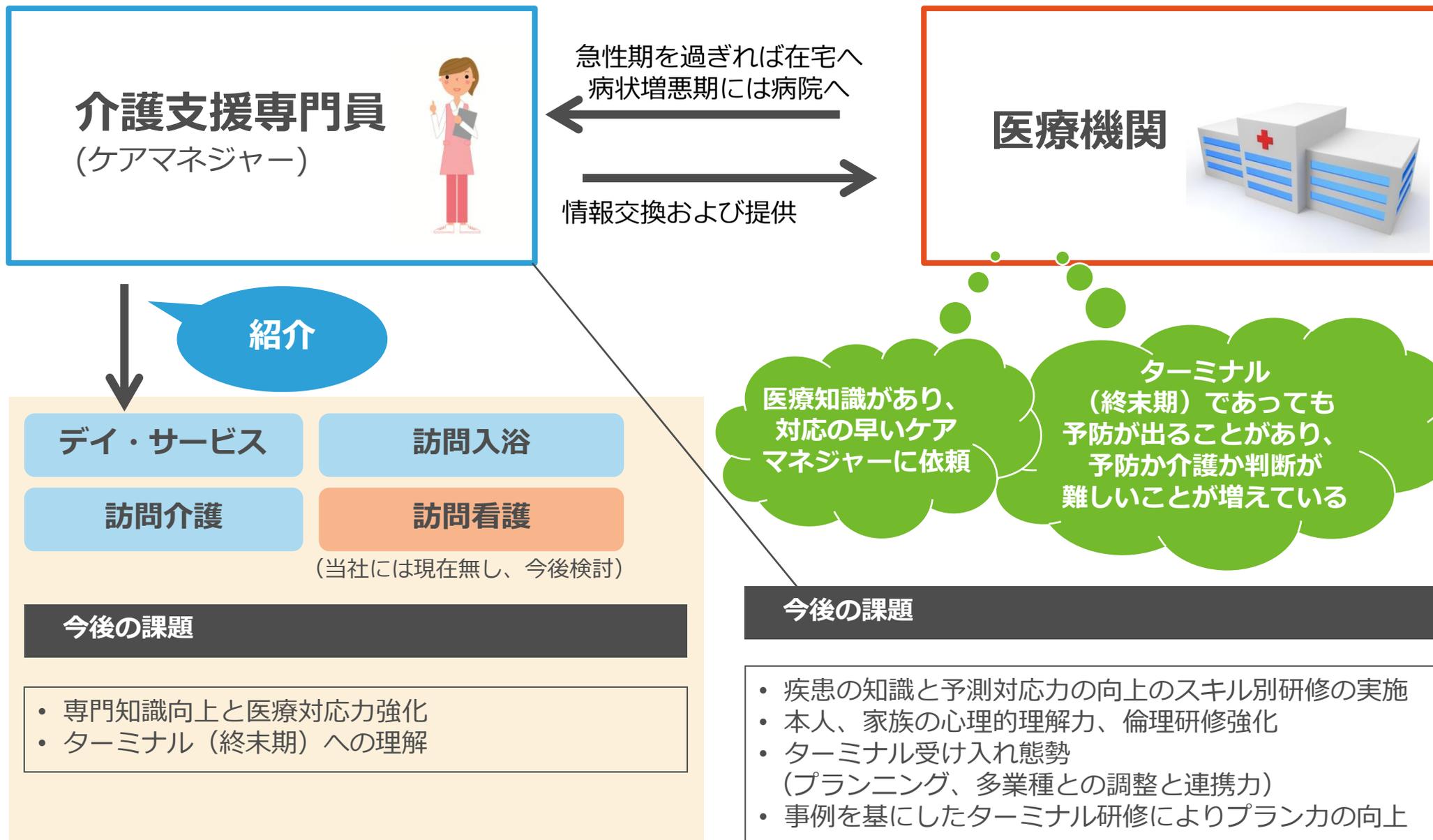
他社185拠点に対し、当社は10拠点
大田区内でも更なるドミナント化が可能



当社デイサービス 10拠点

他社デイサービス 185拠点

【ご参考】医療機関との連携のイメージ



2013年10月より、コミュニティセンターを開設し、地域コミュニティ作りに本格着手

コンセプト：

「みんなで作る地域のたまり場！」

開設場所：

デイサービス拠点の休業日を利用し、
地域交流の場を提供

活動事例：

- 必ず役立つ生活セミナー
（相続、介護予防、湯灌体験、ライフエンディングなど）
- 各種イベント・講座
（歌声サロン、将棋サロン、お茶会、すうどく、アロマテラピー、クリスマスツリー作りなど、幅広い活動を企画）



11月パンフレット





介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

中期重点施策の概要

■ 市場環境の前提

- 社会の高齢化は引き続き進むものの、新規事業者の参入等により、競争はさらに激化
- 3年に1度の介護報酬改定については、今後とも報酬抑制の傾向が継続

【ご参考】

	(単位)	13/3月期 実績	14/3月期 予想	15/3月期 計画	16/3月期 計画	14/3月期 vs. 16/3月期 変化率
売上高	(百万円)	6,912	7,480	8,251	9,408	25.8%
介護事業	(百万円)	5,063	5,680	6,418	7,528	32.5%
エンゼルケア事業	(百万円)	1,482	1,412	1,434	1,459	3.3%
フォーライフ事業	(百万円)	366	388	398	421	8.5%
営業利益	(百万円)	393	317	430	500	57.7%
経常利益	(百万円)	389	307	420	491	59.9%
当期純利益	(百万円)	244	175	235	274	56.6%

次期成長に向けた強い体制作り

- 「家族の絆」を基礎とするケアサービスフィロソフィの徹底
- 従業員の生活力向上に向け、賞与をベースとした年収増（対前期比6%増）
- 新卒採用の強化
- 専門性の高い介護領域への戦略的シフトに向けた組織力強化（外部専門家の招聘）
- 情報発信の強化
- 医療機関との連携強化（医療から在宅への流れに対応）



ケアサービスの
あるべき姿を支える
「ケアサービスフィロソフィ」

介護事業

- 医療機関との連携強化
- 食事の品質向上（やわらか食の提供）
- デイサービスにおける既存拠点の稼働率向上、
認知症対応型拠点の増設
- Aタイプ（モデル店舗）の横展開
- 訪問入浴サービス等における一日当たり生産性
の向上

<ご参考>

通所介護サービス：「Aタイプ」導入店舗

（14/3月期2Q末時点）

- デイサービスセンター徳持南 【定員25名/一般型】
- デイサービスセンター東矢口 【定員35名/一般型】
- デイサービスセンター上池台 【定員35名/一般型】
- デイサービスセンター大岡山 【定員27名/一般型】
- デイサービスセンター蓮根 【定員55名/一般型】
- デイサービスセンターたくみ 【定員29名/一般型】
- デイサービスセンター七辻 【定員35名/一般型】
- デイサービスセンター久我山 【定員30名/一般型】
- デイサービスセンターたから 【定員37名/一般型】

エンゼルケア事業

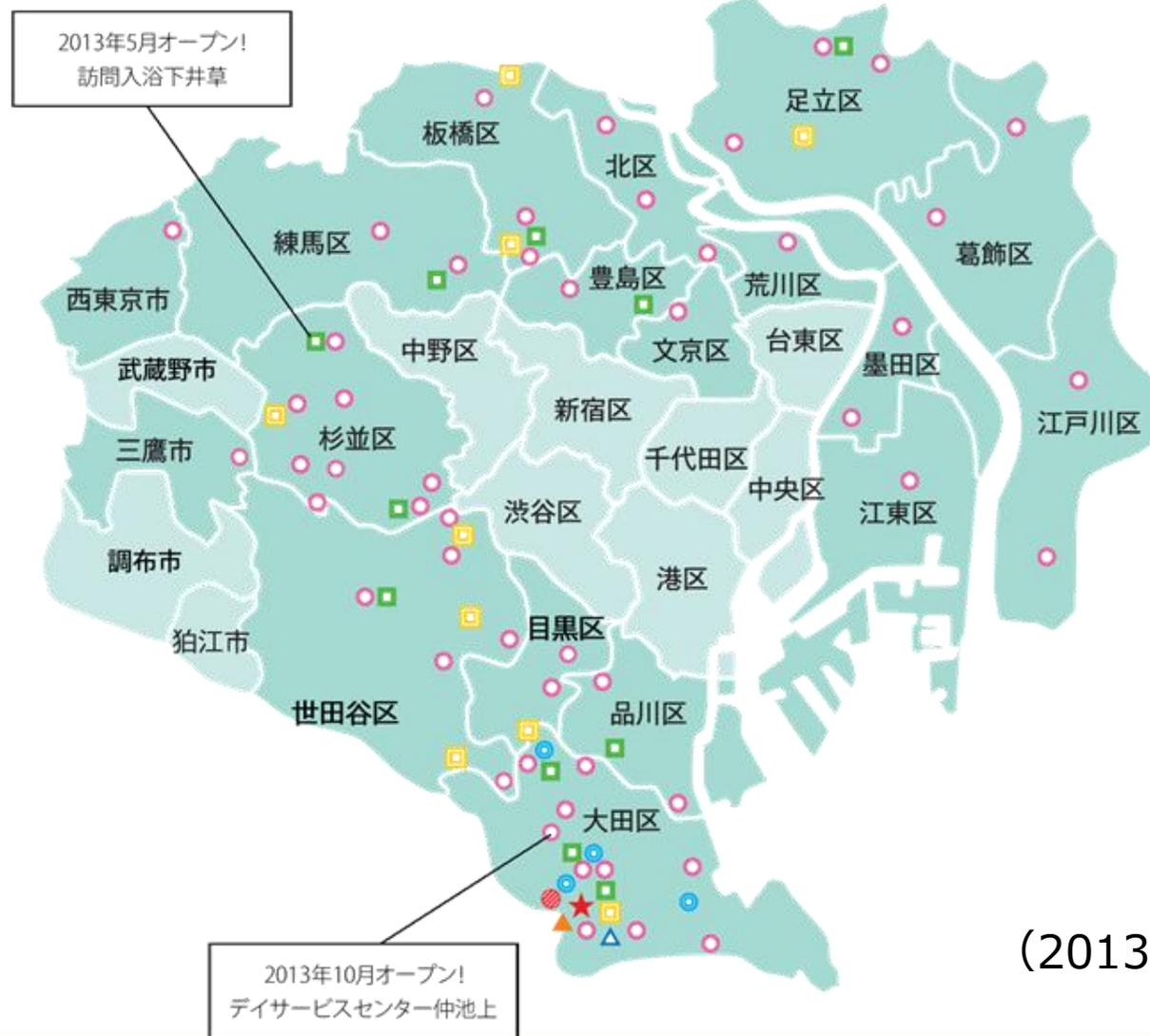
- エリア内事業所の細分化による
効率化推進

フォーライフ事業

- 入居率の向上
- 看取りの実施

[介護事業] 新規出店と認知症対応型拠点の増設

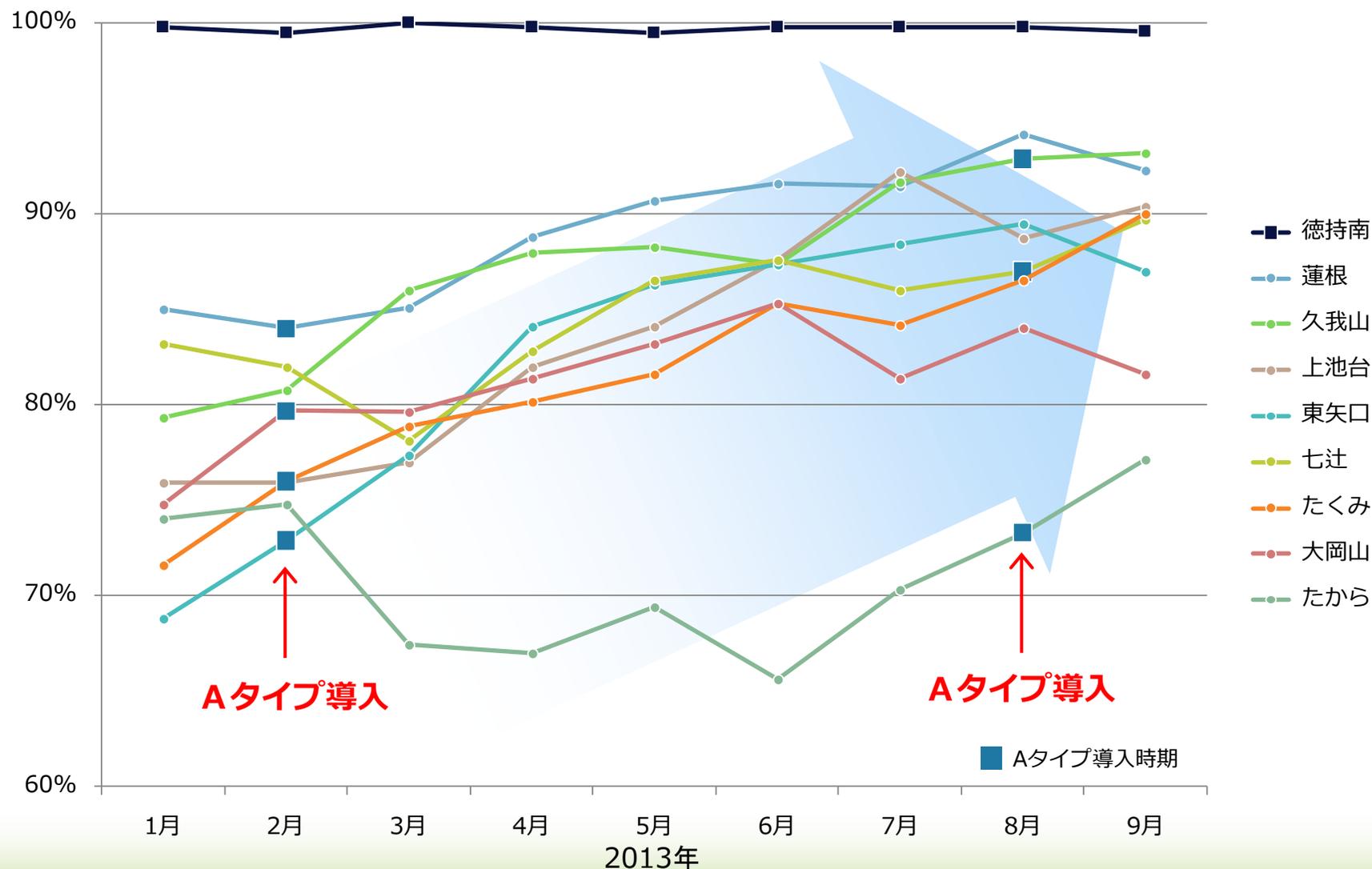
- ★ 本社
- デイサービス
- ◎ 訪問介護
- 居宅支援
- ◐ 介護レンタル
- 訪問入浴
- ▲ エンゼルケア
- △ ハウスクリーン



(2013年9月末現在)

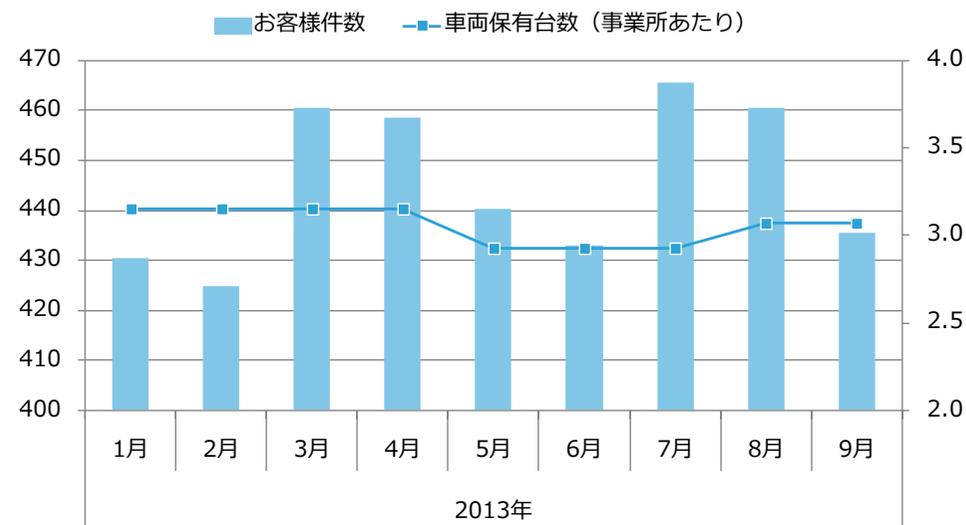
■ Aタイプの導入目的：稼働率の向上及び母体数の増加

- 稼働率向上及び母体数増加のための施策⇒品質の向上：スタッフの人間性の育成

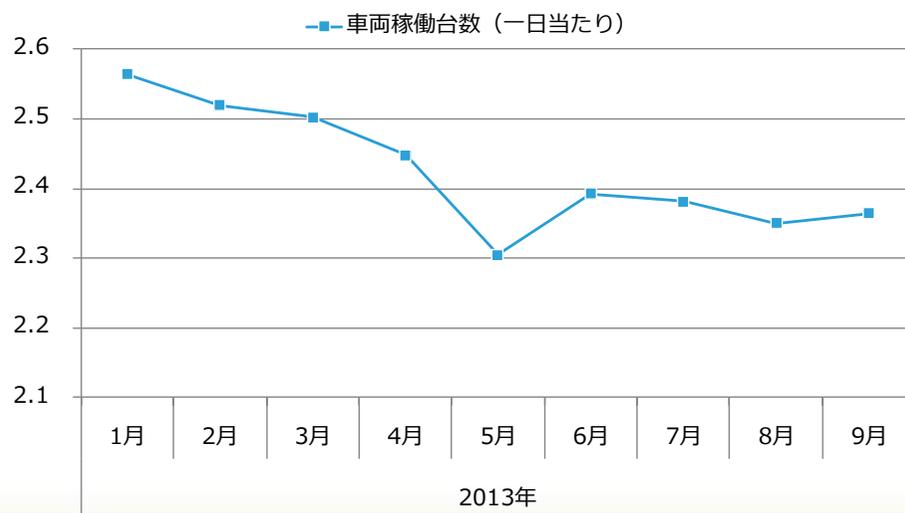


- 入浴車両一台当たり9件/日为目标とした母体数増加を目指し、世田谷・渋谷・中野エリアでの新規開拓を推進

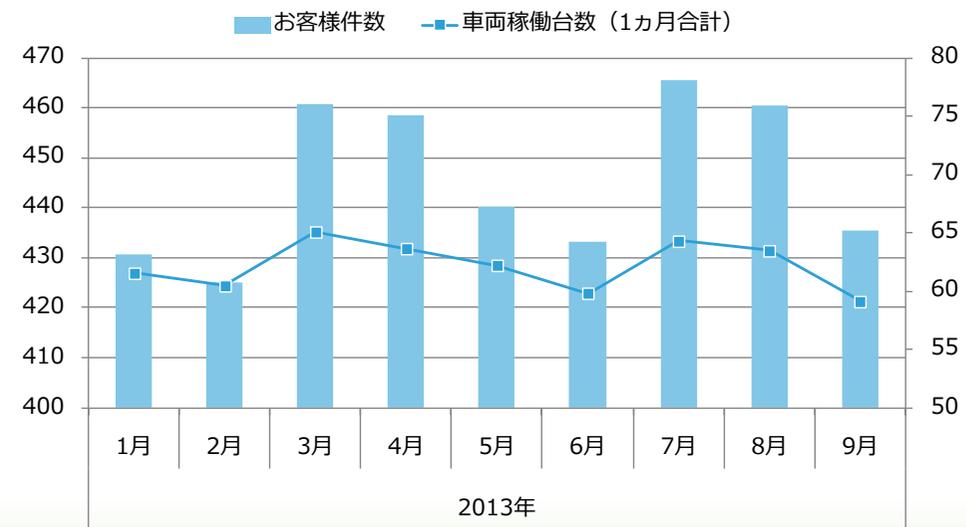
お客様件数と事業所あたり車両保有台数の推移



車両稼働台数（1日当たり）の推移



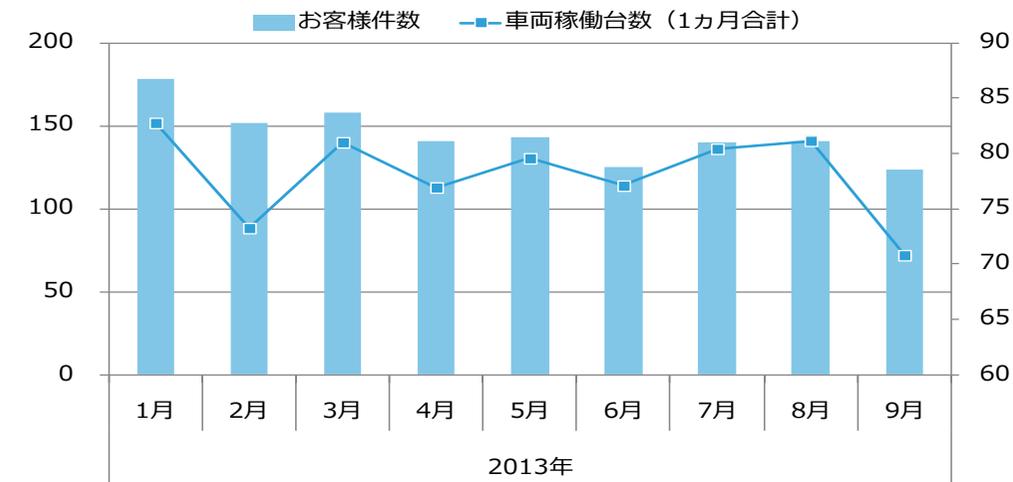
お客様件数と車両稼働台数（1ヶ月合計）の推移



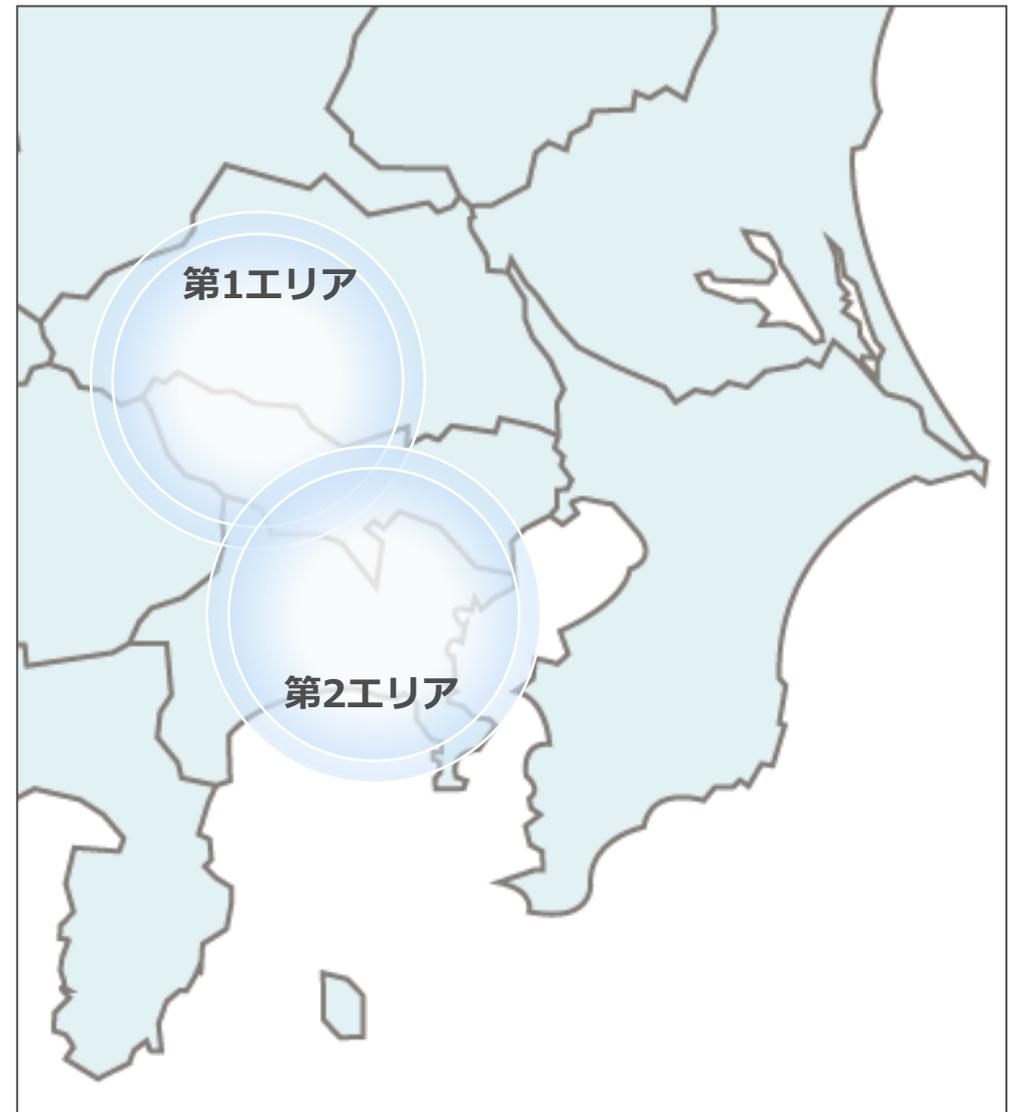


■ 拠点数増による配車効率の向上

- 第1エリア（東京→板橋、戸田、川口）
- 第2エリア（神奈川→八王子（開設済み）、湘南地区、横浜）



第1エリア、第2エリアを中心とした拠点数
増強により配車効率の向上を目指す



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス 経営企画部

TEL 03-5713-1611

E-mail ir@care.co.jp

ご清聴ありがとうございました。



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス